



神奈川県議員

山口ゆう子

神奈川県、公立中学校、給食事情!! ~これでいいのか。横浜市の不平等な税配分~

◆給食実施率_全国トップ10・ワースト10をみると(平成28年度)

【トップ10】(完全実施県が7県) 表1 単位円

順位	都道府県名	学校数	%
1	青森県	160	100.0
1	岩手県	163	100.0
1	福島県	221	100.0
1	茨城県	220	100.0
1	千葉県	380	100.0
1	福岡県	340	100.0
1	大分県	127	100.0
8	埼玉県	413	99.8
9	静岡県	263	99.6
10	新潟県	230	99.6

【ワースト10】(熊本県はデータなしのため除外) 表2 単位円

順位	都道府県名	学校数	%
27	山口県	75	96.3
28	三重県	149	94.9
29	高知県	97	92.4
40	奈良県	92	88.5
41	兵庫県	292	85.9
42	和歌山県	104	83.9
43	大阪府	377	81.8
44	京都府	127	74.7
45	滋賀県	69	69.7
46	神奈川県	263	64.1

全国の公立中学校の95.1%が給食を実施



神奈川県は、全国最下位!!
なぜなら、横浜市が、給食を実施しないから。

◆完全給食実施市町村の給食費は、保護者負担分と市町村負担分でありつつ。

表3 単位円

設置者	保護者負担月額給食費 (29年5月1日現在)	保護者負担の1食平均給食費	1食あたりの市町村負担額 (※29年度概算)	合計金額
政令市A	4,400	292	815	1,107
一般市A	4,364	300	520	820
町村A	4,600	280	495	775
一般市B	5,832	334	446	780
町村B	4,300	253	424	677
政令市B	5,103	312	363	675
町村C	3,450	213	323	536
一般市C	4,700	283	319	602
一般市D	4,113	290	302	592
一般市E	4,677	278	301	579

設置者	保護者負担月額給食費 (29年5月1日現在)	保護者負担の1食平均給食費	1食あたりの市町村負担額 (※29年度概算)	合計金額
一般市F	4,700	281	278	559
町村D	4,500	275	266	541
町村E	4,267	252	264	516
町村F	4,900	337	260	597
町村G	4,400	270	251	521
町村H	4,585	302	243	545
一般市G	4,740	280	222	502
町村I	4,600	272	206	478
一般市H	5,000	307	201	508
町村J	4,800	297	167	464
一般市I	4,900	284	135	419

※市町村によって積算項目が異なる。また、概算金額であることから単純に比較はできない。

★表3の見方は・・・

市町村平均	保護者負担月額給食費	保護者負担の1食平均給食費	1食あたりの市町村負担額	合計金額
市町村平均	4,616	285	324	609

政令市Bは、保護者から312円負担していただき、公費を362円を政令市Bの公立中学校生徒全員に還元している。市町村平均を見ていただくと、保護者負担額とほぼ同等の税金を配分している。横浜市はどうだろうか!!(裏面へ)

◆横浜市は、給食未実施。代替として「ハマ弁」を実施。喫食率20%を目指し

今年度4億7千万の予算を組むが……



平成30年4月～7月のハマ弁喫食率

表4

公立中学 所在区	4月喫食率(%)			5月喫食率(%)			6月喫食率(%)			7月喫食率(%)			※4ヶ月平均喫食率(%)		
	生徒	教職員	全体	生徒	教職員	全体	生徒	教職員	全体	生徒	教職員	全体	生徒	教職員	全体
瀬谷	1.2	2.0	1.2	1.5	2.2	1.5	1.4	2.3	1.5	1.3	2.2	1.3	1.3	2.2	1.4
都筑	1.3	3.9	1.5	1.5	3.5	1.7	1.3	4.0	1.5	1.3	3.7	1.5	1.4	3.8	1.5
栄	0.9	6.5	1.4	1.4	6.6	1.8	1.3	6.9	1.8	1.5	6.5	1.9	1.3	6.6	1.7
港南	1.4	2.5	1.5	1.7	3.9	1.9	1.5	4.4	1.8	1.6	4.2	1.8	1.6	3.7	1.7
旭	0.9	6.8	1.5	1.4	7.3	2.1	1.1	7.8	1.8	1.1	7.1	1.8	1.1	7.2	1.8
金沢	1.6	2.0	1.7	1.8	2.6	2.0	1.6	2.3	1.8	1.6	2.5	1.9	1.7	2.4	1.8
保土ヶ谷	1.6	2.4	1.6	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	1.8	2.1	1.8	1.9	2.4	1.9
戸塚	1.5	3.6	1.7	1.8	3.4	2.0	1.8	3.5	2.0	1.9	3.4	2.1	1.8	3.5	1.9
緑	1.1	6.3	1.5	1.3	9.3	2.0	1.4	10.8	2.1	1.4	11.0	2.4	1.3	9.4	2.0
鶴見	1.3	4.1	1.6	1.6	5.9	2.0	1.7	7.1	2.2	1.8	7.1	2.3	1.6	6.0	2.0
磯子	1.8	2.7	1.9	2.1	2.8	2.1	2.1	2.8	2.1	1.9	2.3	2.0	2.0	2.7	2.0
全市平均	1.5	3.7	1.7	1.9	4.5	2.1	1.8	4.9	2.1	1.9	4.8	2.2	1.8	4.5	2.0
南	1.7	2.9	1.8	2.1	2.9	2.2	2.0	3.2	2.1	1.9	3.3	2.1	1.9	3.1	2.1
青葉	1.5	4.0	1.8	1.9	4.5	2.1	1.8	5.3	2.1	1.9	4.9	2.2	1.8	4.7	2.1
泉	1.4	4.8	1.7	1.8	5.2	2.1	1.8	6.5	2.3	2.0	7.0	2.6	1.8	5.9	2.2
港北	2.2	3.0	2.2	2.8	3.5	2.8	2.5	3.3	2.6	2.7	3.5	2.8	2.5	3.3	2.6
神奈川	2.7	6.1	2.9	3.5	7.6	3.9	3.3	8.7	3.7	3.4	9.0	3.9	3.2	7.9	3.6
西	2.8	6.1	3.1	3.6	6.0	3.9	3.3	5.9	3.6	2.9	5.9	4.2	3.1	5.9	3.7
中	3.5	1.4	3.4	4.4	3.6	4.3	4.4	3.4	4.3	4.7	4.2	4.6	4.3	3.2	4.1

★表4から見えてくるものは、
 ①4ヶ月全体の平均喫食率から、**都筑区内**の公立中学生や保護者には、「ハマ弁」は、不人気である。
 ②横浜市全体の平均喫食率は2%
 目標の20%には程遠い。
 ⇒残り8ヶ月で、目標を達成できると言えるのか??
 ⇒方策として「ハマ弁」の単価を、
 また下げる! **差額は税金だ。**
 ③喫食率20%の予算だが、喫食率がこのままだと、予算額も1/10か?
 ⇒固定費なら、わずか喫食率2%で
この予算執行か?!

★「ハマ弁」の今までの経緯
 ①スタート時
 設備費 7,800万円
 運営費 3億192万円
 (喫食率が低いため、一食6,313円の
 弁当になった。
 ②今年度は
 運営費 4億7,000万
 目標喫食率 20%
 (一食の単価2,600円で見込む)

私、山口ゆう子の着目は、一食の弁当の高さもあるが、家から手作り弁当を持ってくるご家庭には、何ら税金の分配はありません。
 給食にすれば、表面表3のように、公立中学生がいる家庭には、税金が配分されます。横浜市は喫食率アップより、公立中学校の完全給食実現に目を向けるべき!!



神奈川県会議員

山口ゆう子

- 文教常任委員会
- 三期目
- 都筑区選出

事務所

〒224-0041
 横浜市都筑区仲町台1-23-13
 TEL:045-948-3465
 PCアドレス change@yuko-yamaguchi.com
 iPadアドレス y-yuko@i.softbank.jp

